

第 14 回環境リモートセンシングシンポジウム

場所 千葉大学けやき会館 3 階レセプションルーム

日時 2012 年 2 月 17 日 (金) 9:30~17:20

9:30-9:40 開会の挨拶 久世センター長

【講演 1】 9:30-12:00 (座長 1-3: 本多嘉明、4-7: 建石隆太郎)

- 1 9:40-10:00 **白色光レーザーを用いた温室効果ガスの計測法の開発**
○染川智弘、眞子直弘、藤田雅之 (財団法人レーザー技術総合研究所)、久世宏明 (CEReS)
- 2 10:00-10:20 **GEP Method と SCIAMACHY データを用いた大気中のメタン(CH₄)濃度の変動要因分析**
○朴壽永、原田一平、朴鍾杰、原慶太郎 (東京情報大学)、金忠實 (韓国慶北国立大学)
- 3 10:20-10:40 **高分解能 SAR 強度画像を用いた東北地方太平洋沖地震の地殻変動検出**
○リュウ・ウエン、山崎文雄 (千葉大学大学院工学研究科)
- 4 10:40-11:00 **SKYNET 福江島観測サイトにおける日射量と視程の関係**
野別夏美、北古賀識帆、○久慈誠 (奈良女子大学理学部)
- 5 11:00-11:20 **散乱計とワイブルパラメータを用いた洋上風力資源の評価方法**
○香西克俊、大澤輝夫、高橋倫也、竹山優子 (神戸大学)
- 6 11:20-11:40 **静止衛星データの全球合成技術の開発**
○高坂裕貴、奥山新、土山博昭、太原芳彦 (気象衛星センターシステム管理課)、竹中栄晶、高村民雄 (CEReS)
- 7 11:40-12:00 **衛星 (MTSAT-1R) ラピッドスキャンデータでみた孤立積乱雲の一生**
○齊藤洋一 (千葉大 CEReS/日本無線)、小林文明、桂啓二 (防衛大地球)、高村民雄 (CEReS)、鷹野敏明(千葉大院工)、操野年行 (気象庁)

12:00-13:00

<昼食>

13:00-14:10

ポスターセッションコアタイム

【講演 2】 14:10-17:30 (座長 8-11 : 本郷千春、12-16 : ヨサファット)

- 8** 14:10-14:30 **雲解像モデルのアンサンブル予報誤差解析に基づくサンプリング誤差抑制法**
○青梨和正 (気象庁気象研究所予報研究部第2研究室)
- 9** 14:30-14:50 **衛星と地上から観た霧島新燃岳マグマ噴火**
○木下紀正、金柿主税、土田理 (鹿児島大学教育学部)、飯野直子 (熊本大学教育学部)、原田一平、朴鍾杰 (東京情報大学)
- 10** 14:50-15:10 **X および L バンド SAR を使用したオホーツク海南部の海水後方散乱特性 (SAR データを用いた海水物理量推定の高精度化に関する研究)**
○若林裕之 (日本大学工学部)
- 11** 15:10-15:30 **雲の発生高度毎の透過率を用いた日射量分布推定モデルの構築**
○宇野史睦、林陽生 (筑波大学生命環境科学研究科)
- 12** 15:30-15:50 **包括的・長期的な地上観測に基づいた衛星リモートセンシング観測による植生フェノロジーの高精度な検出**
○永井信、鈴木力英、小林秀樹 (海洋研究開発機構)、本岡毅 (JAXA)、斎藤琢、村岡裕由 (岐阜大学)、奈佐原顕郎 (筑波大学)、梶原康司、小野朗子、本多嘉明 (CEReS)
- 13** 15:50-16:10 **複数の手法によるスギの葉面積指数の推定ー熊本県阿蘇地方を事例にー**
○松山洋、泉岳樹、長谷川宏一 (首都大学東京都市環境学研究科)
- 14** 16:10-16:30 **多角的観測アプローチによる森林生態系構造の計測法開発**
○柴田英昭・日浦勉・吉田俊也・中村誠宏・中路達郎 (北海道大学北方生物圏フィールド科学センター)、本多嘉明、梶原康司、小野朗子 (CEReS)
- 15** 16:30-16:50 **衛星利用型光合成モデルによる CDM プロジェクト支援システムの開発 - ベースラインと A/R 複合目的化の重視 -**
○金子大二郎 (株) 遥感環境モニター)
- 16** 16:50-17:10 **レーザーリモートセンシングによる木質バイオマス計測**
○加藤顕 (千葉大学園芸学部)、建石隆太郎 (CEReS)
- 17:10-17:20 閉会の挨拶
- 17:30-19:30 懇親会 (於 けやき会館 3F 会議室 : 参加費 3,000 円)

【ポスターセッション】 コアタイム 13:00-14:10 掲示時間 10:00-16:00

- P01** 可搬型ライダーによる水平面大気計測
椎名達雄（千葉大学大学院融合科学研究科）
- P02** リモートセンシングを用いた火山性ガスの計測と植生回復の実態把握
原田一平（東京情報大学）、由井四海（富山高等専門学校）、蒲靖人、栗山健二、久世宏明（CEReS）、町田功（独立行政法人産業技術総合研究所）
- P03** 衛星画像及び地表反射率マップから導出したエアロゾル光学特性の精度向上
朝隈康司（東京農業大学生物産業学部アクアバイオ学科）
- P04** SKYNET 福江島観測サイトにおけるエアロゾルと視程の関係
北古賀識帆、野別夏美、久慈誠（奈良女子大学理学部）
- P05** 南極やまと山脈地域の InSAR 解析：季節変動と電離層の影響
安藤大樹（岐阜大）、木村宏（岐阜大）、西尾文彦（CEReS）
- P06** The role of land and topography on Indonesia Island Rainfall variability using Satellite data
大澤高浩（ウダヤナ大学海洋リモートセンシングセンター）
- P07** 人工衛星で観測した夜間光をパラメータとしたエネルギー消費の推定に関する研究～DMSP/OLS-VIS センサの感度特性とそのダイナミックレンジについて～
原政直、胡斯勒図（株ビジョンテック）
- P08** TRMM-PR を用いた冬季アジアモンスーン域における降水の年々変動
鈴木理香、高橋洋（首都大学東京 都市環境科学研究科）
- P09** NOAA/AVHRR 衛星データを用いた霧の分布域の推定
鴻巣裕也、林陽生（筑波大学生命環境科学研究科）
- P10** 針葉樹の花粉飛散量と fPAR との関係
小津慎吾（株ウェザーニューズ）、本郷千春（CEReS）
- P11** チタルム流域における農業用水渇水リスクの評価
吉田貢士（茨城大学農学部）、本郷千春（CEReS）
- P12** 衛星リモートセンシングを利用した畑地土壌炭素蓄積量の推定
丹羽勝久（株ズコーシャ）、本郷千春（CEReS）
- P13** チタルム流域における水稻の収量予測
牧雅康（京都大学）、本郷千春（CEReS）
- P14** 地表面熱環境特性の地上観測手法の開発及び衛星データとの比較
森山雅雄（長崎大学）

- P15** 多方向観測データを利用した、植生機能タイプ分類方法の開発
村松加奈子、醍醐元正（奈良女子大学）、曾山典子（天理大学）
- P16** MODIS データを使った全球土地被覆分類
曾山典子（天理大学）、村松加奈子、醍醐元正（奈良女子大学）
- P17** 大気リモートセンシング光源用結晶中の Yb イオンの光物性
竹内延夫、眞子直弘、久世宏明（CEReS）
- P18** Virtex-6 FPGA を用いた CP-SAR 画像処理システム
難波一輝、草間拓真、大石航志、伊藤秀男（千葉大学大学院融合科学研究科）、飯塚慧（千葉大学工学部）、Josaphat Tetuko Sri Sumantyo（CEReS）
- P19** 桜島（鹿児島）の火山活動における InSAR 画像の解析
湯地敏史、廣谷太佑（宮崎大学）、Josaphat Tetuko Sri Sumantyo（CEReS）
- P20** 印旛沼における浮葉植物オニビシと水質の関係
赤堀由佳、鏡味麻衣子（東邦大学理学部）
- P21** 人工衛星 ALOS を用いたマダケ林とモウソウチク林の分布域抽出
谷垣悠介、原田一平、関山絢子、原慶太郎（東京情報大学）、近藤昭彦（CEReS）
- P22** モンゴル草地におけるパターン展開法を用いた土壌水分推定手法の適用
関山絢子（東京情報大学）、島田沢彦（東京農業大学）、星野慎司（東京農業大学大学院農学研究科）、原慶太郎（東京情報大学）
- P23** SCIAMACHY による陸域と海域のメタン(CH₄)濃度差
朴鍾杰、朴壽永、原田一平（東京情報大学）
- P23** ミリ波雲レーダ FALCON-I とマイクロ波放射計で得られた雲水量の比較
鷹野敏明（千葉大学工学研究科）、高村民雄（CEReS）
- P24** General character of Indonesia Seas from Satellite Data
I KETUT SWARDIKA（ウダヤナ大学リモートセンシング海洋研究センター）
- P25** 東北日本太平洋沖地震に関連する電離圏変動
服部克巳、市川卓、廣岡伸治（千葉大）、劉正彦（台湾国立中央大学）
- P26** 衛星リモートセンシングによる火山溶岩活動監視
堤梨花、服部克巳（千葉大）、前田崇（JAXA）
- P27** リモートセンシングデータを活用したミツバチの生息・生育空間の分析 その2
岡田 信行（株）オルト都市環境研究所）

注) ポスターのサイズは最大 A0 縦になります。